

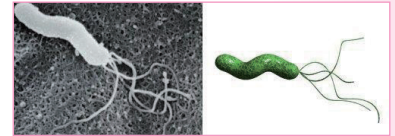
今月のテーマ **ピロリ菌** (正式名称:ヘリコバクター・ピロリ)

TVや雑誌でよく見る『ピロリ菌』なんとなくユーモラスな名前ですが正体は
いったいどんな菌なのでしょう?今月は『ピロリ菌』についてお話しします。

ピロリ菌って?

名前:ヘリコバクター・ピロリ

- ヘリコプターの様な形
- バクテリア(細菌)
- ピロリ:胃の幽門<出口>に多く存在



北里研究所病院HPより

ピロリ菌は胃の粘膜に住みつき種々な疾患の原因となる悪い細菌です。
本体の長さは4ミクロン(4/1000mm)で、一方の端には細長い「べん毛」が4~8本
ついていて、くるくるまわしながら活発に動きまわることができます。

ピロリ菌が、胃の粘膜に感染していると?

主に胃潰瘍や十二指腸潰瘍・胃がんなどの病気の原因になります。
ピロリ菌に感染すると、粘膜に炎症が起こります(最初は症状のない人がほとんどです)。
感染が続くと:胃潰瘍や十二指腸潰瘍、萎縮性胃炎、胃がん、さらには全身的な病気
などを引き起こすおそれがあります。

いつ感染しますか?

ほとんどの感染は、胃酸の分泌や胃粘膜の免疫機能の働きが不十分な幼小児
期に感染すると考えられています。

ピロリ菌に感染しているかどうかはわかりますか?

ピロリ菌に感染しているかどうかは、検査を受けなければわかりません。検査
方法には内視鏡(胃カメラ)を使う方法と内視鏡を使わずに血液や尿・便・呼気
を採取して判定する検査法があります。内視鏡を使う方法では、検査と同時に
胃の中の様子が観察できます。どの検査が良いか、医師に相談しましょう。

ピロリ菌をやっつけるにはどうしたらよいですか？

近年、専用の薬を服用することでピロリ菌を効率よく除菌する方法が確立されています。病・医院へ行きましょう。

ピロリ菌除菌の流れ

除菌療法の対象となる病気の診断。

胃潰瘍または十二指腸潰瘍と診断されるか、内視鏡検査で胃炎と診断。



検査によりピロリ菌感染の有無を確認。



ピロリ菌除菌のための薬の服用開始

ピロリ菌の除菌療法は、2種類の「抗菌薬」と「胃酸の分泌を抑える薬」合計3剤を服用します。1日2回、7日間服用する治療法です。

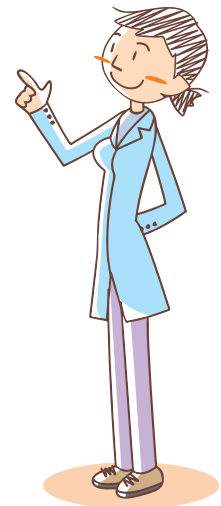
成功率:1回目の除菌療法の成功率は80%、2回目の除菌療法までなら成功率は95%を超えます。(成功するために、正しく薬を服用しましょう。また飲酒、喫煙は除菌の妨げになります。)



結果判定

4週間以上経過してから検査を行います。この検査でピロリ菌が残っていなければ、除菌成功です。

* 飲み合わせや、除菌中に同時に服用してはいけない薬、4週間以上後の効果判定を邪魔する薬等ありますので、現在薬を服用中の方は医師・薬剤師に相談して下さい。



ピロリ菌の除菌に成功したら？

ピロリ菌によって炎症が起こっていた部分が治り、きれいな胃の壁面に戻ります。今後起こるかもしれない胃潰瘍や十二指腸潰瘍、萎縮性胃炎、胃がんのリスクが下がります。

一方で、少数ではありますが、胃が正常に戻ることで、いままで低下していた胃酸の分泌がもとにもどり、胸やけなどの症状をうったえる方もあります。

最後にみなさん

健康な毎日を送るため定期的な健診を受けましょう。ピロリ菌の除菌に成功した人も過信せず、定期的に検査を受けましょう。

担当 みやこ薬局 紫竹店

お薬や介護についてわからないことや、気がかりなことがありましたら、お気軽にお尋ねください。

みやこ薬局 本店・山科店・薬大前店・マツヤスーパー店
北山店・紫竹店・大宮店・みやこケアプランセンター(北山店横)

<http://www.miyako-ph.co.jp>